

# 労山愛知

愛知県勤労者山岳連盟機関紙

2018年4月26日発行

No. 545 (第50期2号)

〒454-0055

名古屋市中川区十番町2-8

栄和産業(株)ビル 2F

TEL/FAX 052-654-1210

<http://aichirousan.web.fc2.com/>

## 4月1日県連登山学校が始まりました



第50期県連登山学校の理論「労山運動の理念」を県連事務所で入校式を兼ね8時30分より始めました。講師は半田ファミリー山の会代表、洞井孝雄さん。受講生は、マウンテニアリングコースが、くらら1名、じねんじょ2名、あつた1名、クライミングコースが、同志会5名、じねんじょ3名、ふわく1名、あつた1名の合計14名。午前には愛知県勤労者山岳連盟の登山学校の歴史、登山学校の意味、に始まり趣意書の構成の意味、内容を学びました。

午後は初めに受講生の自己紹介、入校の動機、どういう登山をしているかを発表しました。それから計画書の重要性、意味、書き方を学び、装備については現物を見て、使い方や必要性を学び、最後に登山学校のコーチ、スタッフの自己紹介をして終了しました。

※50期登山学校講師陣のご紹介を、10ページに記載しております。

### 《目次》

	4月1日 県連登山学校が始まりました	1
	第50期県連役員からのご挨拶 第50期理事会の体制、紹介	2～3
遭対部	県連救助隊要員交流集会を開催しました	3
〃	3/30 第1回遭難対策担当者会議 4/13 春山合宿遭対連絡会議	3～5
自然保護部	第46回鈴鹿山系清掃登山	6
〃	清掃登山実行委員会の報告	6
組織部	一般向け登山講座「基礎から学ぶ安心登山」2018 開講	7
〃	あいち平和行進2018へ参加を呼びかけます。	8
〃	3月14日第1回、4月4日第2回、組織担当者会議を開催	9
女性部	第1回女性のつどいを開催しました。	9
教育部	4/12 第1回教育担当者会議 50期登山学校講師のご紹介	10
組織部	プラス1の取り組み強化を!	11
	スケジュール	12

## 第50期県連役員からのご挨拶

### 副会長に再選されて

愛知県勤労者山岳連盟 副会長 望月敏仁（ふわく山の会副会長）

今期は、理事長が代わり、佐藤和男氏が新理事長に就きました。私は、副会長2期目です。森—佐藤体制をバックアップしていきたいと思っています。県連は、この間、組織・自然保護・教育・全登研そして事故防止等、課題山積です。県連として相当な決意でこれらの課題と取り組まなければなりません。

今期も遭対部長を兼務することになりました。11期目になります。心新たに、安心安全登山のため、事故防止のツールとして「事事故例集」の普及に取り組んで行きたいと思います。25年間、390件（+付録で22件＝412件）の事事故例から、いかに学ぶか？懇切丁寧な解説もご利用できます。「この解説によって、事例の記述には触れられていない、あるいは読み取ることでできない『事故の周辺』について知り、事故にいたるプロセスや遠因を少しでも汲み取って（それは、会員の皆さんの仕事である）いただければ幸いである」。

総会で決定された方針を全面的に実践します。各山岳会のご協力を切に願います。

### 事故防止に力をいれます

愛知県勤労者山岳連盟 副理事長 廣田猛（名古屋山岳同志会）

県連は課題をたくさん抱えておりますが、その中でまず事故防止のために力を注ぎたいと考えています。今2月に事事故例集「他に学び、事故をなくそう」が諸先輩のご尽力で発刊されました。この本をひも解き、活用し、事故を未然に防ぐ活動を進めていくつもりです。安全対策を高めることは山岳会の存在意義の重要事項です。そうした取り組みを重ねていくことで、山岳会への期待が高まり、入会者増につなげていけたらと願っています。微力ではありますが、理事長を補佐し県連活動に取り組んでまいりますので、皆さまのお力添えをよろしくお願いいたします。

## 第50期理事会の体制、紹介

第50期総会で選出されました役員・理事と各会から補充の理事の体制（役割分担）が第3回理事会までに決まっていますので、下記の様に紹介します。

### [役員及び各専門部部長]

森会長（東三河）、望月副会長（ふわく）、佐藤理事長（あつた）廣田副理事長（同志会）  
森本副理事長（半田F）、吉川事務局長（同志会）、井土事務局次長（東海）、脇田財政（じねんじょ）望月遭対部長、榊原教育部長（ありんこ）、岩田組織部長（スルジェ）、田中自然保護部長（あつた）、河村（女性部長）——以上11名                      会計監査——綿谷（春日井峠）、北川（くらら）

### [専門部体制]

事務局・労山愛知編集委員会——吉川・井土・榊原  
遭難対策部——望月・廣田・西尾（くらら）  
教育部——榊原・佐藤・山本（犬山マップ）・蜂須賀（若駒）・吉田（くらら）  
組織部——岩田・吉川・安江（ASC）  
自然保護部——田中・森本・山本（みどり）

女性部——河村

財政部——脇田

第 50 期は以上の体制で県連業務を執行していきますので、宜しくお願いします。

また、各会からの理事は未だ未選出の会もありますので、是非補充の選出をお願いいたします。

## **遭対部** 県連救助隊要員交流集會を開催しました

昨年 10 月の各会代表者會議で「各会から救助隊要員を登録しているが集まることがない。交流の場を持った方が良いのでは」という指摘を受け、4 月 7～8 日、7 山岳会 14 人の参加で御在所の日向小屋および熊岩(七の渡し付近)で開催しました。7 日はあいにくの雨で、予定より遅れて午後 5 時前に、自己紹介からスタート。続いて森会長から「県連遭難対策規程」の確認、事故事例集「他に学び、事故をなくそう」や 49 期の事故報告をひも解きながら、特にクライミング中の事故について解説がありました。また、「安全登山のための健康管理」資料をもとに健康への留意が呼びかけられました。

6 時過ぎからお待ちかねの？ 交流会のスタートです。日向小屋さんが特別に用意して下さったイノシシのすき焼きを肴に酒もすすみ、夜の 10 時過ぎまで語りました。

夜の冷え込みで御在所も雪となり、朝起きると小屋周辺で氷が張り、山の上部が白く雪化粧しているのには驚かされました。8 日から参加のメンバーも集まり、七の渡しの岩場でレスキュー訓練を行いました。リードが岩場を登攀中、ロープの長さの半分以上登ったところで落ち、動けなくなったという想定で、1. ビレーヤーが仮固定・脱出 2. 登り返し 3. 懸垂用支点作成 4. 介助懸垂で要救を下ろす、という流れを実施。また上部から救助に行き、要救を下ろすという方法も行いました。途中から吹雪くという寒い一日ではありましたが、交流を図るという目的は達せられたのではないかと思います。次の機会にはより多くの会から多数の参加があるよう充実させていきたいものです。



## **3/30 第 1 回遭難対策担当者會議を開催しました**

2018 年 3 月 30 日 (金) 19 : 30 から県連事務所第 50 期第 1 回遭対担当者會議を開き、12 山岳会から 13 名が出席しました。【出席者】天池 (アリス)、高井 (春日井)、鷺見 (スルジェ)、森 (東三河)、久保田・村上 (ASC)、廣田 (同志会)、洞井 (半田 F)、望月 (ふわく)、山本 (みどり)、西尾 (くらら)、樋江井 (若駒)、佐藤 (あつた)。

- (1) 総会報告 (略)
- (2) 事故事例集の普及について

1 月末に、編集上の問題で決着し 2 月の労山全国総会にやっと間に合った。全国総会では、全地方連盟と中央役員に配布し、遭対部長が、代議員として発言し、必要があれば購入して欲しいと訴えた。会場では、幾人かの地方連盟の代議員が買って下さり、発行の苦勞へのねぎらいを頂いた。ある地方連盟からは、傘下の山岳会数を購入するつもりだと申し込みもありました。各会からの注文も 500 部を超えている事が報告されました。

討論では、何よりも、「事故事例集」の普及が事故防止に必要であるという認識を持っているかどうかの問題だと強調されました。また、ある会では、普及を促進させるため、会で、@200 円援助し@300 円で普及しているという発言もありました。100 部を注文した会は、今、半分頒布したと報告されました。

各会では、遭対部が先頭に立って、普及をすることを確認しました。

(3) 事故報告 (1 件)

【発生日時】2018年3月18日(日) 10:40 ころ【山域・山名】可児市・鳩吹山

【事故者】女性、58才

【負傷の程度】左足首関節外踝骨折

【事故の概要】沢沿いのルートを詰め急斜面の尾根から下降中。乾燥した落ち葉が堆積する箇所です足を滑らせ転倒。応急処置後、自力下山すると留守宅に連絡。パーティで下山。受診の結果、骨折と判明した。

(4) 救助隊要員交流会

4月7日(土)、8日(日)。日向小屋・熊岩

現在の申込状況：あつた3(谷本・清水・竹田)、東三河2(森・松本)、同志会3(廣田・高藤・山本)、くらら1(西尾)、ASC2(神谷・村上)、前田(春日井峠)=8日

(5) カレンダーの確認——通年

(6) 当面の課題

- ・4月13日(金) 春山合宿遭対連絡会議
- ・5月18日(金) 春山合宿遭対報告会議
- ・6月1日(金) 第2回遭難対策担当者会議
- ・6月3日(日) 第46回清掃登山
- ・11月23~24日 全登研

※6月23日(土)の救命救急法講習会は、講師都合で、6月9日(土)に変更しました。

(7) 遭対担当者、救助隊要員の更新・登録

氏名(フリガナ)・〒住所・自宅電話番号・携帯・メールアドレス・緊急連絡先と電話番号・血液型・生年月日・新特別基金(改定=労山山岳事故対策基金)口数・コールサイン

(8)「新特別基金」は、全国総会で名称変更。「労山山岳事故対策基金」になりました。

## 4/13 春山合宿遭対連絡会議を開きました

2018年4月13日(金) 19:30 から県連事務所で春山合宿遭対連絡会議を開き、13山岳会23名が出席しました。当日、提出された山行計画書は、9山岳会25通でした。【出席者】嶋村・谷本(あつた)、松本(東三河)、榊原・洞井(半田F)、青山・梅村・田島・林・廣田・堀川(同志会)、岩田好(じねんじょ)、水谷(ありんこ)、神谷・樋江井(若駒)、西尾・野村(くらら)、望月(ふわく)、岡(犬山マップ)、神谷・久保田(ASC)、横井(山歩会)、鷺見(スルジェ)。

○山行計画書をめぐって、下記のような指摘・質問がありました。

- ・林道(戸台一歌宿間)不通。6月14日開通予定。
- ・北ア・剣岳をめざすパーティが、補助ロープ8mmX30m2本に対し、このままでは心もとない。軽量化は分かるが、命まで軽くするな。また、「できれば——」ではない、よほど注意しても注意し過ぎるということはないとも指摘があった。
- ・岩場の取付きなど大渋滞が予想される、そのため出発を早めること。
- ・北ア・奥穂をめざすパーティに対し補助ロープ1本に対し、再検討の指摘があった。

○まとめとして

- ・無線の活用が目立って減っている。
- ・春山合宿を取り組む山岳会が増えた(前期は、7山岳会、計画書17通)。
- ・合宿の山域別では、北ア14、南ア4、八つ1、その他6の合計25件で、北アに集中している。
- ・危険予知能力、想像力を働かすことが必要。
- ・「他に学び、事故をなくそう」(事故事例集)が2月に発行された。春山合宿は、「事故事例集」が発行されて初めての合宿だ。「事故事例集」から学んで、事故なしでやろう。

第 50 期春山合宿一覧

山 岳 会		山 域	コ ー ス	日 程	人数
あつた勤労者山岳会	A	北ア	中房～燕山荘～燕岳 往復	5/2～4	3
	B	北ア	大谷原～東尾根～鹿島槍ヶ岳～冷池～赤岩尾根～大谷原	5/3～5	5
	C	北ア	大谷原～赤岩尾根～冷池～鹿島槍ヶ岳往復	5/2～4	4
	D	北ア	室堂～雷鳥沢～真砂岳～浄土山～天狗岳～弥陀ヶ原～室堂	5/12～13	5
犬山勤労者山の会マップ		北ア	上高地～涸沢～穂高岳山荘～奥穂高岳～涸沢岳～涸沢～上高地	5/3～5	4
じねんじょ山の会		北ア	柏原新道口～駅見岬～ジャンクションパーク～爺ヶ岳 往復	4/29～30	14
名古屋ありんこ山岳会	A	南ア	夜叉神峠～南御室小屋～薬師岳～観音岳～地藏岳 往復	4/28～30	4
	B	北ア	拇池ヒュッテ～白馬大池～白馬岳～雪倉岳～白馬大池～拇池ヒュッテ	5/3～5	5
	C	北ア	中房～合戦小屋～燕山荘～燕岳 往復	5/3～4	8
名古屋山岳同志会	A	八ツ	美濃戸口～行者小屋～赤岳～硫黄岳～行者小屋～阿弥陀岳～行者小屋～美濃戸口	4/28～29	5
	B	大峰	水太林道口～行者還岳～七曜岳～大普賢岳～日本ヶ岳～鷲の窟～水太林道口	4/28～29	9
	C	南ア	鳥倉林道口～三伏峠～塩見岳 往復	5/4～6	5
	D	北ア	中房～合戦小屋～燕岳～常念岳～蝶ヶ岳～三俣	5/3～5	7
	E	北ア	室堂～剣沢キャンプ場～剣岳～剣沢キャンプ場～室堂	5/3～5	6
名古屋山歩会	A	四国	見ノ越～剣山～白髪山荘～三嶺～名頃	4/27～30	2
	B	頸城	笹倉温泉～昼闇山～高松山、砂場～烏帽子東稜	5/2～5	2
半田ファミリー山の会	A	大峰	玉置辻～玉置山～岩の口～地藏岳～行仙宿～持経ノ宿～涅槃岳～太古の辻～前鬼	4/27～30	9
	B	南ア	戸台～長衛小屋～甲斐駒ヶ岳～長衛小屋～小仙丈～仙丈ヶ岳～長衛小屋～戸台	4/27～30	4
東三河山歩会	A	北ア	拇池自然園～振子沢～蓮華温泉～白馬大池～拇池	4/27～30	5
	B	丹沢	寄P～鍋割山～塔ノ岳～丹沢山～檜洞丸～大室山～西丹沢教室	4/28～30	10
	C	南ア	戸台～長衛小屋～小仙丈～仙丈ヶ岳 往復	4/28～30	5
	D	北ア	三股～まめうち平～蝶ヶ岳 往復	5/2～4	7
	E	北ア	新穂高ロープウェイ～西穂高口～西穂高岳 往復	5/3～5	4
若駒山岳会	A	大台	大杉谷口～桃の木山の家～日出ヶ岳	4/28～29	3
	B	北ア	上高地～岳沢～前穂～岳沢～上高地	4/27～30	6

## **自然保護部** 第46回鈴鹿山系清掃登山

県連における清掃登山は、1974年から始まって今年で46回目を迎えます。誰でもが取り組める自然保護活動の一環として清掃登山を始めました。長年の積み重ねで登山道のゴミは少なくなり逆にを見つけるのに難しくなってきました。清掃登山は、ごみを拾うだけではなく我々が日ごろ登っている山に感謝するとともに少しでもきれいにし、恩返しをすることを考え実施しています。

### **みんなで山に恩返しに行こう！**

日時：2018年 6月3日（日）

山城：御在所岳・藤原岳

## **清掃登山実行委員会開催報告**

### **第一回**

日時：2018年3月28日 19時30分～

場所：県連事務所内

参加者：板倉（アリス）、吉田（くらら）、副田（スルジェ）、堀木（じねんじょ）、  
富田（同志会）、太田（春日井峠）、榊原（ありんこ）、宮下・山本（みどり）、  
田北・田中（あつた） 9山岳会11名

- 1) 清掃登山実施日・山城を再確認する。  
2018年6月3日（日） 御在所岳・藤原岳
  - 2) 清掃登山、ハルザキヤマガラシ駆除の役割分担を決める。  
清掃登山：石黒（あつた）、榊原（半田 F）  
ハルザキヤマガラシ駆除：太田（春日井）、吉田（くらら）
- \* 1) 2) の2行事の総責任者：田中（あつた）
- 3) 自治体の後援申し入れ先を決める。  
三重県庁、菰野町、いなべ市とする。
  - 4) 参加目標を80%と決める。
  - 5) 御在所ロープウェイが大規模改修工事のためトイレの利用がアゼリアの外のトイレのみの使用となることを連絡する。
  - 6) 来期（47回）の清掃登山の山城を鈴鹿山系から変更できないかとの意見がでる。

### **第二回**

日時：2018年4月11日 19時30分～

場所：県連事務

参加者：吉田（くらら）、副田（スルジェ）、山腰（若駒）、原田（名古屋ASC）、  
宮下・山本（みどり）、水野（同志会）、榊原（半田）、塚原（かわせみ）、  
太田（春日井）、堀木（じねんじょ）、石黒・田中（あつた） 11山岳会13名

- 1) 前回の委員会で決めた事を再確認する。（初参加の方が見えたので）。
- 2) 当日のスタッフ増員をお願いする。



- 3) 各会の当日の参加人数の把握、コース（上山・下山）の決定を4月25日までに報告できるようにお願いします。
- 4) 12日に自治体（菰野町、三重県庁）と面談する旨を連絡する。
- 5) ハルザキヤマガラシ駆除活動について話合う。  
作業時間を12時～14時とする。  
駆除する場所を昨年と同じ場所とする等。
- 6) 21日（土）に三重県山好会の会長と清掃の件で会う旨を連絡する。
- 7) 情報機関誌「咲楽」より清掃登山に関しての取材を受けたことを報告する。

## **組織部** 一般向け登山講座「基礎から学ぶ安心登山」2018 開講

3月25日（日）2018年度一般向け登山講座が開講されました。

受講者数：女性11名、男性9名、合計20名 出席18名、欠席2名

何を見て：県連HP8名、知人の紹介6名、山岳会HP2名、戸別配布チラシ2名、栄の喫茶店のチラシ1名 不明1名

11:30 スタッフ集合

あつた2、ありんこ2、くらら1、みどり1、春日井1、半田F1、アリス1、スルジェ1 合計10名で受付、講習の準備、案内等

13:00 県連佐藤理事長の挨拶で開講し、講座

①装備持ち物と食料などを、くららの北川講師、講座  
②計画と安全などを、春日井の弘中講師のもと実施した。

16:20 ありんこ榊原講師から31日の五井山実技山行についての説明、班分け等その他案内をして予定をややオーバーして17:10に終了しました。

3月31日（土）実技山行① 宮路山～五井山 出席15名、欠席5名

8:15 名電赤坂駅に集合し赤坂宿よらまいかん公園に移動、班分け、準備体操等。スタッフ1名が過労（後刻の医師診断）で山行離脱のトラブルがあった。

疲労時には山行に参加しないなど対処については別途論議を待つとして実技山行自体は予定通りに進行。受講生1名が歩きなれていないようで、バテぎみだったので国坂峠からスタッフ1名と共に三河三谷駅に直接下山した。わきあいあいとした雰囲気の中にも、要所、要所では歩き方や、地図の見方、靴やコンパスはどんなものがあるかなど教示したりして全員無事下山して、山行を終了した。

次回机上講座は4月15日（日）に③、④を県連事務所で、実技山行②は4月22日（日）に納古山にて実施します。その後も机上講座、実技山行が続きますので各会からのスタッフ、リーダー、サブリーダー派遣のご協力をお願いいたします。



## あいち平和行進 2018 へ参加を呼びかけます。

昨年 7 月 7 日には国連総会に於いて 122 か国・地域の賛成多数により、核兵器禁止条約が採択されました。これには核兵器廃絶国際キャンペーン（ICAN）の貢献が大きいとされ、昨年 10 月 6 日ノーベル平和賞が ICAN に送られました。

今年 4 月には韓国・北朝鮮の首脳会談が開かれ、朝鮮半島の非核化への一歩が踏み出されました。昨年より核兵器廃絶への機運が高まってきました。

一方、森友・加計疑惑、自衛隊日報隠ぺいでグラつきながらも、安倍内閣は改憲をあきらめようとはしていません。安倍 9 条改憲反対 3000 万人署名は大きく広がっています。今年の「あいち平和行進」はこうした情勢のなか、取り組まれます。

昨年より多くの会と会員の参加で各コースをつなげられるように、取り組みましょう。

あいち平和行進 2018 年コースと日程	
5 月 31 日 (木)	静岡県～湖西西部公民館前広場～JR 二川駅前～豊橋市桜ヶ丘高校
6 月 1 日 (金)	①豊橋市役所～豊川市小坂井支所～蒲郡市役所横
	②豊川稲荷公園
6 月 2 日 (土)	①岡崎市役所西庁舎十王公園～コープ安城よこやま
	②豊田市駅西～名鉄豊田市東ロータリー
6 月 3 日 (日)	知立市役所～刈谷市役所
6 月 4 日 (月)	①名古屋市～清須市～北名古屋市
	②大治町～あま市
	③中村区～中川区
6 月 5 日 (火)	瀬戸市～守山区
6 月 6 日 (水)	半田市役所～大府市役所
6 月 7 日 (木)	①津島市～稲沢市役所～JR 稲沢駅
	②長久手市
	③日進市～東郷町
	④南区、宝公園～泉楽公園
	⑤港区、港北公園～協立病院
6 月 8 日 (木)	①岩倉市役所～一宮市 ～江南
	②木曾川町庁舎～一宮市役所
	③尾西市～一宮市役所
	④前後駅前広場～コープとよあけ
6 月 9 日 (土)	①小牧市役所～春日井市役所
	②春日井市東部市民センター～ 高蔵寺弾薬庫～JR 勝川駅前
	③小牧市～小牧基地
	④豊山町役場庁舎～昭和自動車
6 月 10 日 (木)	名古屋市内集中行進、15 コース
6 月 11 日 (金)	扶桑町役場～犬山石作公園～各務原市民プール横

コース日程の詳細は HP を参照ください。

<http://peacemarch-aichi.net/>



## 3月14日第1回、4月4日第2回、組織担当者会議を開催

3月14日(水) 19:00～県連事務所 第1回組織担当者会議

出席者：あつた(山田)、アリス(大石)、ありんこ(榊原)、春日井(弘中)、くらら(北川)、スルジェ(岩田)、同志会(吉川)、半田F(小栗)、みどり(杉浦)

・一般向け登山講座の準備

①宣伝 3月9日中日新聞掲載済み、各所へのチラシ配付済み、各会HP掲載。

②第1回机上講座、実技山行のロジ表、講師、CL、SL、役割分担の確認。

4月4日(水) 19:00～県連事務所 第2回組織担当者会議

出席者：あつた(山田)、アリス(大石)、ありんこ(榊原)、くらら(北川)、スルジェ(岩田)、同志会(吉川)、みどり(杉浦)

・一般向け登山講座 3月25日机上講座①②、3月31日実技山行①の報告。

・一般向け登山講座 4月15日机上講座③④、4月22日実技山行②の準備。

・組織数拡大のための方策 各会主催の一般向け登山講座の状況、HPについてなど。

・平和行進への参加者拡大のための宣伝、周知、各会への協力依頼。

・全国登山研究集会の進行状況 まだ全国連盟で具体化していない。

次回組織担当者会議は5月10日19:00～県連事務所で開催します。より多くの山岳会に参加していただき、多様な意見ををお願いします。

## 女性部 第1回女性のつどいを開催しました。

4月12日(木) 19時より県連事務所において第1回女性のつどいを開催いたしました。参加者は【二宮(みどり)、田中(若駒)、木村(あつた)、服部(くらら)、日高(スルジェ)、稲垣、河村(春日井峠)】の6山岳会7名でした。

今年度の年間活動計画についての検討・作成を行い、次のように決定しました。多くの会員の方に参加していただきますようお願い致します。

〈50期 女性のつどい開催一覧〉

開催月日	テーマ
H30年4月12日(木)	50期活動計画の検討・作成
5月10日(木)	交流山行に向けて
6月7日(木)	救急救命士から学ぶ救急救命法
7月4日(水)	山岳診療所の活動を通して
9月6日(木)	交流山行実行委員会
10月4日(木)	交流山行実行委員会最終打ち合わせ
10月14日(日)	交流山行
11月8日(木)	コンディショニング講座
12月13日(木)	コンディショニング講座
H31年1月24日(木)	50期活動総括及び51期方針作成
2月7日(木)	テント泊のメニューを増やそう

※女性のつどい開催時間、場所はPM19時より県連事務所で開催します。

【お知らせ】 5月10日(木)は第2回女性のつどい開催です。

交流登山の開催地を選定します。会の枠を超えた交流の場となるよう多くの方の意見を取り入れて今年も楽しい計画を立てたいと思いますのでご参加ください。

## **教育部 4/12(木) 第1回教育担当者会議を開きました**

日時：4月12日(木) 19時30分～

参加者：半田F(新海)、くらら(吉田)、同志会(吉川)、犬山マップ(山本)、スルジェ(八木)、東三河(後藤)、ありんこ(榊原)、計7山岳会7名

### (1) 自己紹介

- ・50期最初の担当者会議なので、1年間よろしくと自己紹介をしました。

### (2) 50期の教育部方針の確認

- ・総会資料を再度読んで、50期の教育部方針の確認をしました。

### (3) 登山学校の開講状況

- ・受講生14名で、順調に運営されていること、今年は赤字にならないと思われることを確認しました。

### (4) 今年度どういう活動をしていくか

#### ①各会の教育活動の交流について

- ・各会がお互いの教育活動について、なにを交流したいのかどのように交流していくのか、意見交換をしました。具体化はこれからです。

#### ②氷雪技術講習会のあり方について

- ・赤字の解消にむけて、講師料等を見直すことの方角性が確認されました。具体的にどのようなにするかはこれからの課題です。また、各会が県連にどのような講習会をしてほしいかを、各会の要望をアンケートを取り把握することで合意しました。
- ・アンケート結果により、各会に役立つ講習会となるよう、参加者の増につながるよう、講習内容の見直しをする方向性を確認しました。
- ・講師(実技を含む)体制については、各山岳会で分担して責任を持って実施することとし、教育部の取組みとして各山岳会合同で実施することを確認しました。

### (5) その他

- ・Google Driveを活用して資料の共有化を図る
- ・教育担当者会議の資料の共有化
- ・今後の各会の教育活動の交流の際の資料の共有化 等
- ・次回の第2回教育担当者会議を2018年6月7日(木)を19時30分より開きます。

## **※50期登山学校 講師のご紹介**

**コーチ** 洞井(半田)、飯田(おやこ)、蜂須賀(若駒)、森(東三河)、板倉(ASC)、清水(あつた)、西村(じねんじょ)、大谷(じねんじょ)

**AC** 祖父江(じねんじょ)、三宅(じねんじょ)、安江(半田)、三島(じねんじょ)

**スタッフ** 加藤由(あつた)、伊藤(じねんじょ)、加藤た(ASC)、石浜(半田)

**研修生** 岩田好(じねんじょ)

**事務局** 祖父江(じねんじょ)

## 組織部 プラス1の取り組み強化を！

多くの会が総会を終え、今年度の山岳活動をはじめとした会活動をスタートさせました。今年度のスタートの会員数把握をしたところ、48期末から49期末で-86名（1090名→1004名）となっていました。毎年3月は転勤のシーズンで会員数が減となる傾向にありますが、県連全体の組織数が1000名近くまで減になることはありませんでした。

現在、組織部で一般向け登山講座を開催中です。また、各会におかれましては半田ファミリー山の会で一般向け登山講座を開催中です。今後、公開ハイクを計画している会もあります。春から夏にかけて一般の登山者の方が一番山に登る時期です。私たちもこの時期に充実した山行をするなかで新しい会員を迎えるようにしたいものです。新しい会員を迎えながら会運営を進めていくことが、会の活動を活発にしていける力になると思います。

各会がプラス1の取り組みを強化し、会員拡大を一步步進めていきましょう！

### 県連盟組織数推移(2017年度-2018年度)

加盟団体	2017年3月末			2018年3月末			2017年度増減		
	在籍会員数			在籍会員数			増減数		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
あつた勤労者山岳会	36	32	68	36	27	63	0	-5	-5
アリス山の会	3	4	7	2	4	6	-1	0	-1
犬山勤労者山の会マップ	20	24	44	15	21	36	-5	-3	-8
おやこ山の会	2	3	5	2	3	5	0	0	0
春日井峠の会	22	20	42	24	17	41	2	-3	-1
かわせみ山楽会	6	2	8	6	2	8	0	0	0
じねんじょ山の会	27	17	44	27	14	41	0	-3	-3
スルジェ山の会	20	17	37	17	18	35	-3	1	-2
ちんぐるま	5	0	5	5	0	5	0	0	0
東海山岳会	30	8	38	26	8	34	-4	0	-4
名古屋ありんこ山岳会	15	13	28	17	13	30	2	0	2
名古屋ASC	16	13	29	14	14	28	-2	1	-1
名古屋山岳同志会	62	45	107	63	42	105	1	-3	-2
名古屋山歩会	13	7	20	13	6	19	0	-1	-1
半田ファミリー山の会	33	45	78	33	38	71	0	-7	-7
東三河山ぽ会	78	85	163	64	88	152	-14	3	-11
低い山を楽しむ会	8	5	13	8	4	12	0	-1	-1
ふわく山の会	116	117	233	101	102	203	-15	-15	-30
みどり山の会	11	23	34	11	20	31	0	-3	-3
山の会「くらら」	44	27	71	42	23	65	-2	-4	-6
若駒山岳会	9	7	16	8	6	14	-1	-1	-2
合 計	576	514	1090	534	470	1004	-42	-44	-86

## Schedule

5月			6月			7月		
1	火		1	金	遭対部会②	1	日	全国遭対
2	水		2	土		2	月	登山学校 理論⑭
3	木		3	日	第46回清掃登山	3	火	
4	金		4	月	登山学校 理論⑨	4	水	女性のつどい④教育部会③
5	土		5	火		5	木	
6	日		6	水		6	金	
7	月		7	木	女性のつどい③教育部会②	7	土	登山学校実技 M6C8
8	火		8	金		8	日	
9	水		9	土	救急救命法登山学校理論⑫	9	月	
10	木	組織部会③女性のつどい② 清掃登山実行委員会④	10	日	一般登山講座⑦ 登山学校実技 C5	10	火	
11	金		11	月	確保技術机上・登山学校理論⑩	11	水	
12	土		12	火		12	木	
13	日	一般登山講座⑤⑥ 登山学校実技 C3	13	水		13	金	夏山合宿遭対連絡会議
14	月	登山学校 理論⑥	14	木	自然保護部会②	14	土	
15	火	清掃登山実行委員会⑤	15	金		15	日	
16	水		16	土		16	月	
17	木	事務局会議③	17	日	確保技術実技 登山学校実 M4C6	17	火	
18	金	春山合宿遭対報告会議	18	月	無雪期救助訓練机上 登山学校理論⑪	18	水	組織部会⑤
19	土		19	火		19	木	事務局会議⑤
20	日	一般登山実技③ 藤原ハルサ キ駆除 登山学校 実技 4	20	水	組織部会④	20	金	
21	月	登山学校 理論⑦	21	木	事務局会議④	21	土	
22	火		22	金	6/23-24 全国女性担当者会議	22	日	
23	水		23	土		23	月	
24	木	理事会⑤	24	日	無雪期救助訓練実技 登山学校実 M5C7	24	火	
25	金		25	月	登山学校 理論⑬	25	水	
26	土	登山学校実技 M3	26	火		26	木	理事会⑦
27	日		27	水		27	金	
28	月	登山学校 理論⑧	28	木		28	土	
29	火		29	金		29	日	
30	水	清掃登山実行委員会⑥	30	土	理事会⑥全国遭対	30	月	
31	木					31	火	

【編集後記】 ◆暑い日があったり、まだまだ寒い日もあったり、春は行ったり来たりです。今月も記事が盛りだくさんで、また12ページになってしまいました。(井土)

ご意見、ご要望・投稿などはメール、または県連事務所あてに郵送してください。

<http://aichirousan.web.fc2.com/> e-mail:aichirousan@gmail.com